

NPO法人総会開催方法の早見表

方法	ポイント
一堂に会する総会	<ul style="list-style-type: none"> ・換気の徹底、参加者へのマスクの着用の呼びかけ、アルコール消毒液の設置等の対策が求められています。
書面表決を推奨した総会	<ul style="list-style-type: none"> ・総会案内送付の際に議案や議事内容を事前に通達することが必要です。 ・理事長や最低限の会員（議事録署名人等）は出席します。 ・定款に定めがある場合は、電磁的方法（メール等）で議決を得ることも可能です。 ・コロナ禍での開催が不安な団体におすすめです。
Web会議サービスを活用した総会	<ul style="list-style-type: none"> ・出席者全員が自由に発言できる準備が必要です。 <p>主だったWeb会議サービス：Zoom、Microsoft Teams、Googleハングアウト など</p>
みなし総会	<ul style="list-style-type: none"> ・書面や電磁的方法（メール等）のみで議決を得る形式の総会です。 ・定款の「総会議決」と「総会議事録」の項に、みなし総会を認める旨の記載がある法人のみ可能です。 ※「みなし総会開催に必要な定款記載例」（別紙）をご覧ください ・すべての議案に対し、会員全員の承認が必要です。 （反対や無回答が1人でもあれば、総会が成立しません。） ・会員から届いたメール等を印刷して保管してください。 ・電話やSNSなどでの意思確認は、推奨されていません。

※団体の定款を確認してから判断してください。

2022年2月9日
制作：NPO法人テダス